

久慈市議会市民共同所管事務調査 復命書

会派：市民共同

代表 高屋敷英則、顧問 宮澤憲司、幹事長 畑中勇吉、事務局長 小倉利之

1. 研修テーマ

「東日本大震災からの復興状況と後世への安全安心な施設整備状況、伝承活動（語りべ）活動の実態」

テーマ：三陸防災復興シンポジウム2019に伴う三陸復興状況の実態調査

① 三陸鉄道（北リアス～南リアス）全線開通に伴う鉄道の復興状況となりわいの再生

平成31年3月23日、北と南の三陸鉄道が一本化しリアス線として久慈市から大船渡市盛駅までの163kmが繋がった。各駅ではイベントが開催され8年ぶりにレールで繋がった三陸鉄道の復旧に歓喜をあげました。

私達は、久慈駅発8:05の各駅停車に乗り、宮古、釜石、盛へと4時間23分の列車の研修視察に出かけました。

昨日に引き続き各駅では、多くの県内外からの三鉄開通を喜ぶ人たちで賑わい、各駅では三陸漁場にふさわしく沢山の大漁旗や音楽イベントで私達を迎えてくれましたし、沿線住民や復興した住宅や仮設住宅からも手を振る光景も多く見受けられました。

車内で、お会いしたお客さんは入れ替わり立ち替わり隣の席にきました。お話を聞くと、東京から来た方、新駅が出来た宮古短大駅を利用した学生さん、盛まで開通したから娘に会いに行くというおばあちゃん・・・など様々です。すれ違う列車に乗車している利用者さん同士手をふり合う光景も復興便ならではの感激しました。

あの日から8年が経過したわけですが、淡々と南に向かう三陸列車は若い運転士さんが私達の命を運んでくれました。初めての全線開通初日とあって、城内アナウンスも間違い「次は終点釜石～アツすみません・・・」などあり笑いも誘っていました。

この復活は、全世界の皆様のご支援と三陸鉄道職員の皆さま関係各位の並々ならぬ努力と辛抱がなければかなわないことだと改めて感じました。津波・震災の記憶を忘れないためにも多くの皆様に利用いただき永遠に愛される三陸鉄道であってほしいと思います。



久慈駅を発車する三鉄列車に手を振る三陸観光大使の藤織ジュンさん



満席の車内風景（宮古～釜石区間）



鵜住居駅では獅子踊りで歓迎



大船渡市盛駅ではサンマのツミレ汁のお振る舞い



強風が基準値を超え盛駅手前の陸前赤前で立ち往生
安全運航マニュアルも遵守、30分遅れで盛駅へ

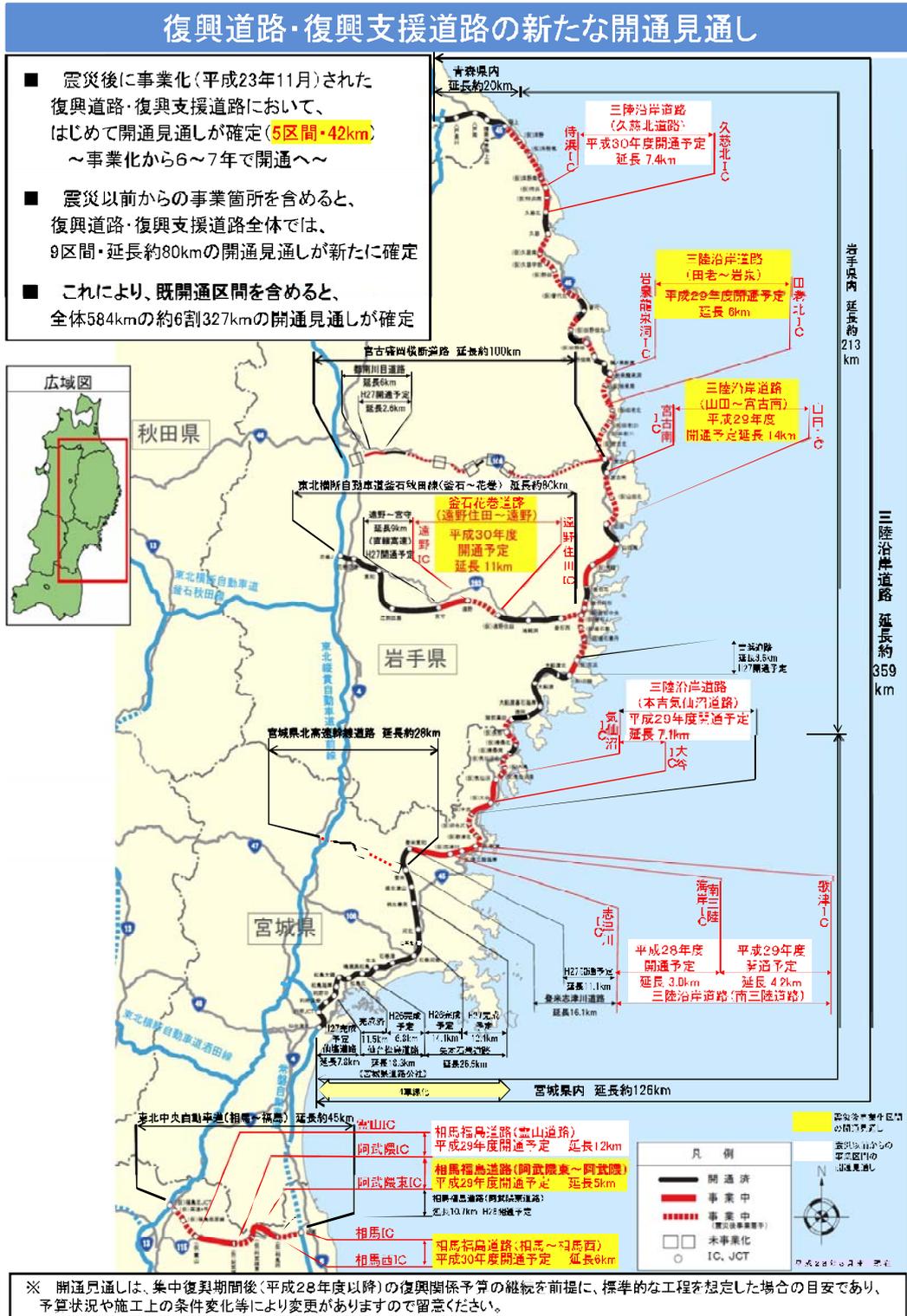
②三陸沿岸道路及び釜石道路（3/10 全線開通）の復興状況と道の駅の誘客状況

三陸沿岸道路は、現在急ピッチで工事が進められています。未だ開通されていない区間は圧倒的に宮古以北であります。

宮古以南は、釜石道路が開通しとてもスムーズな交通体系が確立され、今年開催されるラグビーワールドカップ2019日本大会釜石開催（平成31年9月25日、フィジー対ウルグアイ）に大きく寄与するものと思われま

す。現在、久慈から盛まで三陸沿岸道（以下：三沿道）を利用すれば概ね3時間超で付きますが、宮古工区の完成で3時間以内で盛まで到達するのではないかと思います。東北自動車道路を利用しない無料の高速道路は夢の道路、命の道路、

そして三陸復興そして復興のシンボルとして1日も早い完成を希望します。
宮古以北はあと何年かかるのでしょうか？道は貫通して初めて効果が発揮されます。



三陸沿岸道路を利用していつも感じるのはトイレ休憩がないこと、1.5車線で追い越し車線区間が限定され区間延長が短く間隔が長いことです。休憩所にはトイレや休憩室は欲しいですね。おそらく、付帯施設の為、本体工事整備の終盤には整備されると思いますがいちいち降りるので時間ロスも大きく復興道路⇨津波一時避難施設なわけですのでトイレの設置は是非希望したいところです、広域道の駅には直通させていただきたい思いです。

復興道路全体 584km のうち約6割 327km が開通しているとの事ですが、一日も早い全線開通と合わせ三陸沿岸地域のなりわいの再生を祈りたいと思います。

そして、花巻・三沢両空港そして仙台空港、宮古・室蘭フェリーや豪華客船の入港等で三陸漁場を世界の台所として各国から招致できるよう沿岸広域市町村のネットワークをより強固にし、広域道の駅が最大限に機能し有効に可動するように今後も行政と議会が一体となって研究をして行かなければならないと思います。震災前より前へ復興させましょう。

③気仙沼市の震災遺構（光洋高校）から今後の防災と避難のあり方について。

1, 気仙沼市の概要

1)人口 64,321 人/26,374 世帯

2)主な産業：水産業（全国水揚げ全国 10 位、生鮮カツオ水揚げ全国 1 位）

3)気仙沼市階上地区の魅力

- ・三陸イオパークに認定（2013 年 4 月）
- ・岩井崎（ペルム紀化石産地、秀の山雷五郎像、潮吹岩、龍の松等）
- ・海の幸：岩井崎沖はノルウエー、カナダ沖と並ぶ世界 3 大漁場で 33000 種類の魚種が生息している。
- ・播州流波路上塩田の跡地

2, 東日本大震災による被災状況

発生：2011 年 3 月 11 日（金）14 時 46 分 18 秒

震度：6 弱

マグニチュード 9.0

津波到来時刻〈第 1 波 15 時 10 分〉 〈第 2 波 15 時 20 分〉

人的被害状況

	死者数（人）	行方不明者数（人）
全 国	19,630	2,569
宮城県	10,564	1,225
気仙沼市	1,142	215
階上地区	320	93

気仙沼市の家屋被災状況

	全 壊	大規模 半 壊	半 壊	一部損壊	計	被害の 割 合
気仙沼市	16,444	2,259	1,406	2,250	22,359	35.0
階 上	1,951	264	192	480	2,887	46.2

2011年6月6日現在 気仙沼市資料

3, 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

2011年3月11日発生 of 東日本大震災による大津波との後の大規模火災は、上記のような甚大な被害をもたらしました。

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館は、将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え、警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として活用し、気仙沼市が目指す「津波死ゼロのまちづくり」に寄与することを目的としている。

三陸鉄道の遅れが本日最後の視察先であります、当該施設に着いたのは15時15分でした。映像シアターの上映の最終が15:00であり間に合いませんでした。語り部ガイドの近藤公人さんは、当時のことを丁寧にわかりやすく説明していただきました。

※近藤さんのガイドから

光洋高校は水産高校であり、海難知識や津波に関する日頃の備えが功を奏し奇跡的に犠牲者ゼロにつながった。

地震が発生した際、学校に残っていた生徒170名は無地に避難しました。卒業式もおわりクラブ活動は行われていたが、たまたま新校舎は耐震工事中で2～3日後に引き渡し予定であった。

階上地区住民は錯綜する津波情報のなか500m離れた高台に避難した。通常の避難訓練では近くの小高い丘にある寺院であった。勿論この寺院は被災した。

子供たちの声掛けに住民も誘導されるように、迷わずに全員が避難できた。これは、大きな声で津波高さをラジオやSNSから入手した生徒たちの瞬間的判断であった。

学校に残っていた14名の教職員は重要書類を1階から2階へ、2階から3階へ、3階から4階へ押し上げた。

津波水深は12.0mに及び4階まで浸水した。その記録がスチールロッカーにハッキリと刻印されていた。

4、震災遺構を視察して

気仙沼市は平地であり高台までは距離があります。このような場合、近くの高いところという津波避難時のお決まり文句は適用できない。津波は約14分後に第1波が、その後10分後に第2波が襲来している。

今回は、高校生がSNSとマスメディアの少ない情報を的確に捉え、住民の避難誘導に役立ったことである。

また、光洋高校に残された職員14名はの連携も見事で、屋上からさらに高いエレベーター室最上部へ机を重ね梯子を掛け避難した。実際は津波は4階部分の床上にとどまった。

3階には、軽自動車や流木等が散乱し津波の猛威、恐ろしさを改めて感じました。

NHKで放映された、シアターでは3月22日の卒業式のている

この日は、寒い日で強風も相まって視察には大変厳しい天候でありましたが、市民共同会派4名は震災遺構から今後の避難のありかた、防災に対する日頃の備えと早めの避難について今後の久慈市の防災体制に役立てたいと思います。

ガイドマップ

見学の流れ

1 震災伝承館

エントランス
① 受付でチケット購入

映像・展示ゾーン
② 映像シアター(300インチの大型スクリーン)
◇震災時及び直後の映像
③ 展示室A
◇地震・津波の脅威と爪痕I
④ 渡り廊下を通り、震災遺構へ

2 震災遺構(気仙沼向洋高校旧校舎)

旧南校舎
⑤ 1階「破壊された校舎」
⑥ 階段またはエレベーターで3階へ
⑦ 3階「津波で流されてきた車」
⑧ 4階「津波到達地点」
⑨ 屋上「避難の行方」
⑩ 階段またはエレベーターで1階へ

屋外
⑪ 南校舎西側「壊れた壁」
⑫ 総合実習棟前「折り重なった車」

旧北校舎
⑬ 1階廊下を通り、震災伝承館へ

3 震災伝承館

映像・展示ゾーン
⑭ 展示室B
◇地震・津波の脅威と爪痕II
◇救助と行方不明者の捜索
◇避難所の様子
◇応急仮設住宅での生活
⑮ 講話室
◇被災者の想いへの大切さ
⑯ 展示コーナー
◇東日本大震災の記録と復旧・復興のあゆみ

貸館スペース
⑰ 研修室
⑱ 体験交流ホール

震災遺構立入禁止エリア
北校舎の1階廊下、南校舎の1階廊下、3階・4階の一部、屋上を除き、立ち入りできません。

Q&A

Q1 写真撮影はできますか？

A1 震災伝承館内の「映像・展示ゾーン」を除き、撮影可能です。

Q2 震災遺構にトイレはありますか？

A2 トイレは、震災伝承館内の1か所だけです。ご注意ください。

Q3 説明文は日本語だけですか？

A3 スマートフォンなどを使用することで、英語・中国語・韓国語・インドネシア語に対応しています。

Q4 見学時間はどれくらいかかりますか？

A4 見学時間は約60分～90分です。なお、映像シアターを bypass せず、震災遺構に行くこともできます。

Q5 施設内での飲食や喫煙は可能ですか？

A5 エントランスや貸館スペースでは飲食可能です。また、全館禁煙のため、喫煙場所はありません。



屋上から撮影。〈撮影：畠山茂樹教諭〉

校舎3階の渡り廊下を越えた大津波。約15mの津波高・第二波襲来
 〈撮影：畠山茂樹教諭〉



■ 海拔：80cmに校舎立地 ■ 津波高：14～5m

ここには下に示すイブキの木があり、現在も生きている。
 奇跡の1本イブキ



校舎内にいた職員生徒170名は全員避難し、無事であった。
 又、校舎に残った職員20名と工事関係者26名も無事だった。



この軽自動車は光洋高校に勤務する先生の代車であった。



ガイドの説明に耳を傾ける市民共同の議員。この錆位置が、津波水深 Tp+12.0m
※左から1人目が震災ガイドの近藤公人さん

子供たちは避難したが教職員 20 名は重要書類などを保護するため、この南校舎に残り、北校舎の大型耐震工事を
行っていた工事関係者 25 名とともに
この屋に

避難しました。津波屋上階へのは、幸いにも手前の冷凍工場にぶつかり勢いが津波推進は 4 階の床から 25cm のところまで来ましたが、この冷凍工場が校舎にぶつからなかったのも不幸中の幸いでした。この机は「少しでも高いところへ」と考えていた証です。

避難していた方々は翌朝流れ着いたボートを引き寄せ、全員無事に避難することが出来ました。



避難に使用した机の説明板に見入る高屋敷議員弱まった。

避難に使用した机の説明板に見入る高屋敷議員弱まった。津波推進は 4 階の床から 25cm のところまで来ましたが、この冷凍工場が校舎にぶつからなかったのも不幸中の幸いでした。この机は「少しでも高いところへ」と考えていた証です。

避難していた方々は翌朝流れ着いたボートを引き寄せ、全員無事に避難することが出来ました。



東

日本大震災遺構・伝承館にてガイドの近藤さんと来館記念の写真

⑤ 石巻市のオーラルヒストリー（被災者体験談）の取り組み

オーラルヒストリー17箇所の内今回の視察は石ノ森萬画館と石巻観光タクシーの語りベタクシーを視察しました。

1) 石ノ森漫画館（宮城県石巻市中瀬 2-7）

石ノ森先生は「漫画」を「萬画」と表現しました。

これは、1989年に石ノ森先生が提唱した「萬画宣言」によるものです。

「萬画宣言」の中で石ノ森先生は、漫画はあらゆるものを表現できる無限の可能性を秘めたメディアであることから、もはや「漫画」ではなく万物を表現できる「萬画」と提唱しました。石ノ森萬画館は、このような萬画家（マンガ家）石ノ森章太郎先生の作品と理念を通して、来館した方々に石ノ森先生の数々の作品をあらゆる角度からご覧いただく事で、マンガの可能性を体験し学んでもらう事を目的としたマンガミュージアムとなっております。

東日本大震災時の様子(石ノ森萬画館スタッフより取材)

石ノ森萬画館は1階の6.5m地点まで浸水し、1階にあったものはガラスを突き破り全て川へ流されてしまいました。地震が発生した際に素早く来場者を避難させ、発生から5分後には臨時休館にして、スタッフも避難したので、幸いなことに犠牲になった来場者やスタッフはいませんでした。当時20名の来館者やスタッフが取り残された。避難してきたもいたり、津波が去った後もスタッフが周辺を探し生きている方を声をかけながら探し萬画館に避難させてきた方々を含め40名が萬画館に避難してきました。周辺施設は流されても萬画館だけは無事でした。

石巻市で準備した避難所を見て唖然とした。隙間がないほど大勢の人が避難し食料も毛布も不足している様子だった。市の職員からはしばらくの間、石ノ森萬画館を避難所としてそちらに避難させてくれませんか？ということで結果的に5日間避難所暮らしとなった。震災は金曜日でたまたまレストランでは土日に備え食料は買いだめしていたことから小出しにし食べていただきながら5日間過ごしたそうです。

震災発生10日後からは、スタッフが手分けをして瓦礫とヘドロの除去作業を行い、4月中旬には全国からのボランティアも駆けつけての撤去作業を行ったそうです。

いつ再開できるかも分からない状況が続く暗澹とした状況でしたが、全国各地からの励ましのメッセージや萬画館の正面玄関の割れたガラスを塞いでいたべ

ニヤ板に書き込まれた約10000人のメッセージにより、萬画館を復興のシンボルとして再開させようという動きが日に日に高まり、震災発生から1年8か月後の11月8日再オープンしました。震災を経験して思うことは、非常食や毛布は勿論ですが、裸足で飛び込んでくる人、瓦礫で手を怪我する人など心配でしたので、非常用の長靴とか軍手などあれば・・・ということでした。



復興した石ノ森萬画館



震災直後の石巻市を流れる北上川周辺（左端の白い建物が萬画館）

2) 石巻観光タクシー（語りベタクシー）

宮城県タクシー協会加盟会社 197 社と個人タクシー3 社が加盟。石巻市では 29 社が加盟しております。

東日本大震災の被災体験を風化させることなく、将来へ語り継ぐ意味合いで取り組みが始まりました。平成 24 年秋ごろから、自らも被災した乗務員が被災地を訪れる方々を現地案内する姿がテレビなどで報道され、「語りベタクシー」として知られるようになったようです。

「語りベタクシー」は震災の経験を後世に語り継ぐとともに、復旧・復興へつなげるメニューのひとつとして位置付けられており、被災された方々の心情を考慮しながら取り組んでいました。

昨日に予定していましたが三陸鉄道の遅れが影響し翌日であります 25 日に順延し乗車しました。

1 時間コース 6,400 円で市内を中心に日和山公園、被災の大きかった漁港付近を中心に案内していただきました。

〈所感として〉

市内の復興はまだです。インフラ工事が全く進んでいません。理由は東京オリンピック工事です。工事を落札しても作業員が人夫賃単価の高い東京近郊にとられ工事が完遂しないまま、建設会社は倒産するという構図との事です。困った現象です。今回の東京オリンピックは復興五輪と銘打っているわけですので国はもう少し被災地に寄り添い対策を真剣に考えてほしいですね。

日和山公園は市内の高台にあり北上川と被災の大きかった南浜地区や門脇地区を一望できる 360 度パノラマ公園です。

石ノ森萬画館は津波に対して構造的に有利な形状をしていたこと、また市内各所には石ノ森正太郎作のサイボーグ 007 などのモニュメントが点在するがすべて無傷であります。これから考えられることは市民をあげて石ノ森正太郎の意思を継いで建設した資料館が市民の命を守ったという事になります。

◎語りべさんが後世に伝えたいメッセージ

- ・地震があつたらすぐ逃げる。人間が自然に立ち向かおうなんて思わないこと。
見に行こうなんて思わないこと。
- ・より近くの高いところへ逃げる
- ・自分の身は自分で守る（津波てんでんこ）
- ・3 日分くらいの自分の食料は持っていた方がいいというのは本当だった。4 日

目くらいになると誰かが何かを届けてくれた。

- ・手袋や長靴を準備しておきたい。
- ・あらかじめルールを決めておくこと
- ・それぞれの避難所で本部を設け、リーダーを決めておくこと
- ・情報の収集と選択（正しい情報の収集）
- ・早めの避難は当然ですが避難訓練も実践的なものにする
- ・児童の名簿があれば安否確認がスムーズだ
- ・筆記用具もなにもないので名簿と合わせ非常時に備える。
- ・学校・地域・行政と3者を含めて避難所・避難路が適正かどうか話し合っておく
- ・最後は人の力だ。機械の力ではない。日頃から知識の習得。人材育成が大切。
- ・車で避難するための対策も重要だ。逃げる有効な手段だ。
- ・近くの避難ビルは最終手段で、なるべく海から離れたところに避難したいのが心情だ

その他にもたくさんメッセージをいただきました。以上で、東日本大震災に係わる復命といたします。（※岩手県水産試験場については別途報告）



石巻モニュメントにて（語りベタクシーで案内）



日和山公園で石巻観光タクシーの説明を聞く (Tp=40.0m)



東日本第震災の石巻の津波水深 Tp=+6.90m

⑥ 岩手県水産技術センター（釜石市）の取り組みと成果



岩手県水産技術センターで西洞孝広部長から説明を聞く市民共同議員



岩手県水産技術センター前にて